

横浜・みなとの街歩きTips

観光案内所

横浜市内の3か所の観光案内所では、観光施設や宿泊施設のご案内、イベントなどの情報提供、各種マップ・パンフレット類をご用意して、観光客のみなさまのサポートをしています。横浜のことを知りつくしたベテランスタッフが丁寧にご案内しますので、お気軽にご利用ください。スタッフは全員英語対応が可能ですので、海外からのお客様も安心してご利用になれます。

横浜駅 観光案内所



桜木町駅 観光案内所



横浜港
大さん橋
インフォメーション



新横浜駅 観光案内所



営業時間やアクセス等、
詳しくはこちらから
ご確認ください

横浜
ハンマーヘッド
インフォメーション



手ぶら観光

桜木町駅観光案内所と新横浜駅観光案内所をご利用いただけます。



手荷物預かり

9:00-21:00(観光案内所の営業時間内)
料金(手荷物1個につき)
桜木町駅観光案内所 700円
新横浜駅観光案内所 800円

宅配便受付

桜木町駅観光案内所 9:00-19:00
新横浜駅観光案内所 9:00-21:00
料金
ヤマト運輸(株)の宅急便料金

横浜シティガイド協会がご希望に応じて
街歩きのお手伝いをします。

 <https://www.ycga.com>
 045-228-7678
10:00-14:00 (平日のみ)

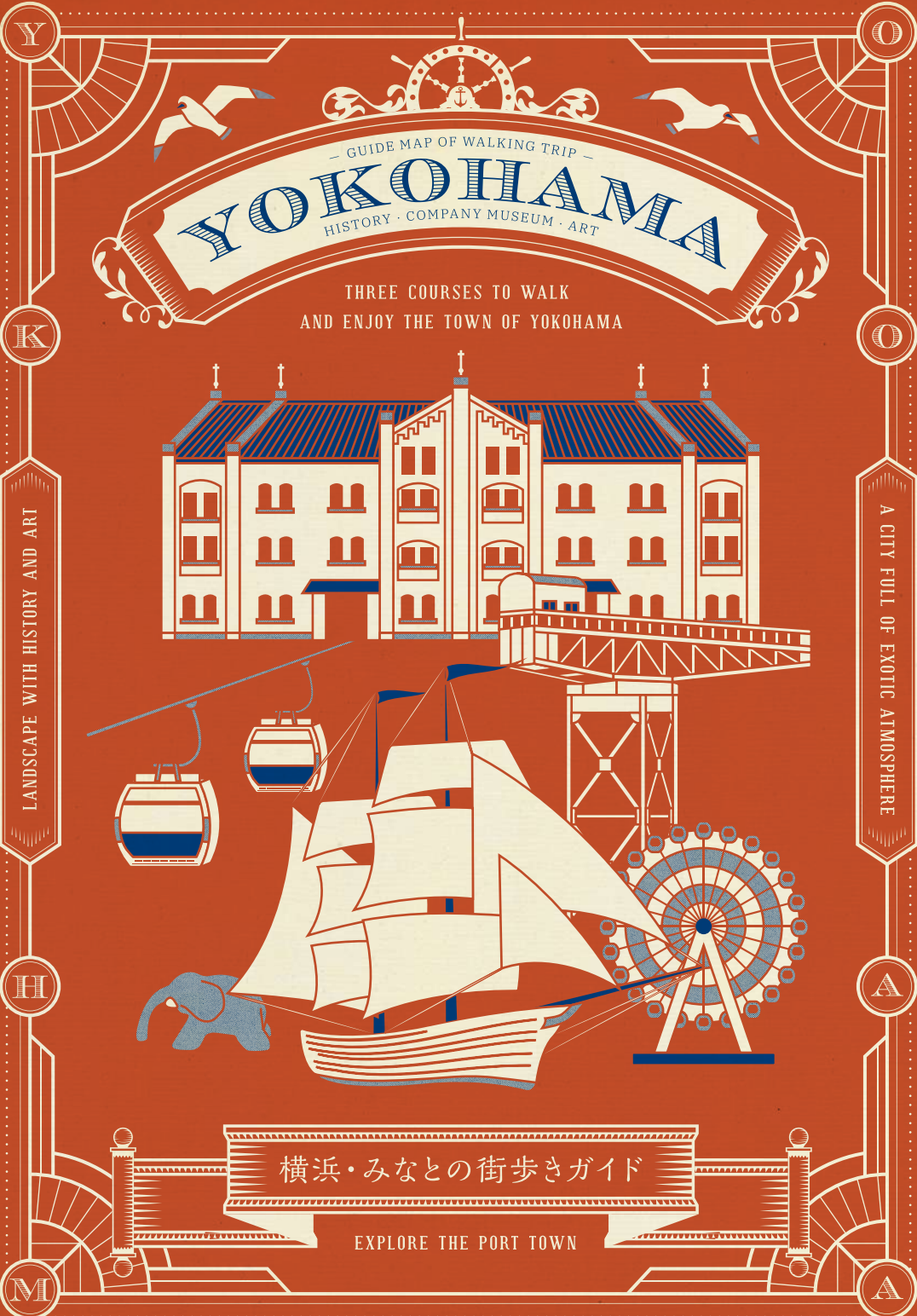


YOKOHAMA TRAVEL GUIDE



横浜・みなとの街歩きガイドブック (令和4(2022)年3月改訂 第1刷)

発行者:横浜市港湾局 制作協力:横浜港みなとみらい地区観光コース等の造成に係る検討会
(文化観光局、都市整備局、港湾局、公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー、NPO法人横浜シティガイド協会)



YOKOHAMA

GUIDE MAP OF WALKING TRIP
HISTORY · COMPANY MUSEUM · ART

横浜は、近代日本の開国とともに

江戸(東京)の玄関の港として発展してきました。

異国情緒にあふれ、日本の他の街とは異なる独特の雰囲気がある横浜には、開放的な公園やおしゃれなレストラン、カフェ、そして世界最大級の中華街や歴史の息吹を感じる赤レンガ倉庫など、魅力的な観光スポットがあふれています。

また昼と夜、四季の移り変わりで雰囲気が変わる街の景観や、

海、富士山といった日本らしい風景を楽しむこともできます。

そして、歩き疲れても大丈夫。バス・電車・船・ロープウェイなど、

充実した交通手段で簡単に移動できます。

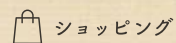
あなたも、このガイドブックを片手に、ゆっくり街歩きをしてみませんか？



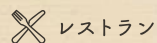
CONTENTS

横浜のデータ・横浜へのアクセス	02	みなとの歴史コース	09
コース紹介	03	企業ミュージアムコース	17
全体マップ	05	アートコース	19
フォトスポット	07	多彩な交通網	25

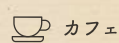
アイコンについて



ショッピング



レストラン



カフェ

横浜のデータ(2019年)

横浜市の人口

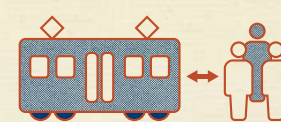
約**370**万人



横浜は約370万人が住む、日本一人口が多く賑やかな市です。

横浜駅の乗降者数

約**230**万人/日



横浜駅の1日あたりの乗降者数は世界4位、9路線が乗り入れています。

横浜港の入港船舶数

約**90**隻/日



横浜港には、クルーズ客船をはじめ、自動車専用船、コンテナ船、一般貨物船などさまざまな船舶が入港しています。

横浜へのアクセス



横浜までの所要時間

	電車	バス	
成田空港	または 約90分
羽田空港	または 約30分
東京駅 約30分
富士山 約120分

Wi-Fiスポット

客船ターミナル近くにある主なフリーWi-Fiのスポットをご紹介します。



横浜・みなとの街歩きコース

HISTORY

みなとの歴史コース

横浜・みなとの歴史を辿る

みなとの歴史を感じる船や建物、異国情緒あふれる街並み、企業ミュージアムが集まるみなとみらい21地区など、横浜には見どころがたくさん。このガイドブックでは横浜を満喫する3つのおすすめモデルコースをご紹介します。みなとの周辺で風を感じ、ゆったりと街歩きしながら一日かけて巡る場合のモデルコースです。予定に合わせて選べる半日コースもあります。自分にぴったりのコースを見つけて横浜ですてきな旅を。

半日コース

半日で巡る場合のモデルコース

QR Translator

QRコードによる音声ガイドがある施設です。

詳しくはP11「現地で楽しむみなとの歴史ガイド」をご参照ください。

※距離及び所要時間は目安です。

「横浜・みなとの街歩きガイド」のWebサイトはこちらから



ATTENTION

新型コロナウイルス感染症対策等のため、施設の営業時間が変更または事前予約制となっている場合があります。事前にご確認ください。政府や県・市が推奨する感染症対策を実践した上で街歩きをお楽しみください。



COMPANY MUSEUM

企業ミュージアムコース

新しい体験が待っている
みなとみらい



ART

アートコース

みなと街の
アートに出会う



の3か所から横浜三塔を一度に見ることができます。

1日で三塔を巡ると願いが叶うという伝説があります。



赤レンガパーク



日本大通り



大さん橋

伊勢佐木町

吉田町

野毛地区



横浜みなと博物館



原鉄道模型博物館



山下公園・日本郵船水川丸



大さん橋



横浜赤レンガ倉庫



臨港パーク



フルーツ・ツリー



新港ふ頭客船ターミナル



女神橋

海と街の美しい景色を楽しむお散歩コース

チェ・ジョンファ(フルーツ・ツリー)2001
撮影:加藤健 写真提供:横浜トリエンナーレ組織委員会

- みなとの歴史コース
- 企業ミュージアムコース
- アートコース
- ♀ ベイサイドブルー バス停
- ♀ ピアライン バス停
- ♀ あかいくつ バス停
- ☒ コラム
- 🚲 三塔が見える場所
- 🚶 ロープウェイ



「my route」アプリで
横浜をスマートに楽しもう!

- ・多彩な交通手段を使ってコースを自由自在にアレンジ!
- ・コース途中での飲食スポット情報も満載!



詳しくは
コチラから



F 神奈川県庁本庁舎
撮影地：象の鼻パーク
@shiho_cya



G 横浜市開港記念会館
撮影地：神奈川県庁本庁舎
@lovelynoe1283



H 汽車道
撮影地：汽車道
@yokoo2104



I 帆船日本丸
撮影地：日本丸メモリアルパーク
@sorano_neko100



J よこはまコスモワールド
撮影地：よこはまコスモワールド
@tom107

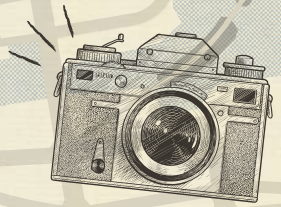


E 日本郵船氷川丸
撮影地：山下公園
@you_c.water

Photo Spots

ヨコハマ フオトスポット

E みなとの風景や歴史的な建物、船…
横浜らしい写真が撮れる
フオトスポット巡りもおすすめ。
D **F**
K 客船と一緒に写真が撮れるスポット



Beautiful!



D 横浜税関
撮影地：山下臨港線プロムナード
@junko.s.711



C 大さん橋国際客船ターミナル
撮影地：大さん橋国際客船ターミナル
@kakomirai2424



B 横浜赤レンガ倉庫
撮影地：大さん橋
国際客船ターミナル
@sean_photo



A ハンマーヘッドクレーン
撮影地：横浜ハンマーヘッド
@hisana_wing46



K ヨコハマ グランド
インターコンチネンタル ホテル
撮影地：カップヌードルミュージアムパーク
@masatodeluxe

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

横浜市公式Instagramでは
横浜の様々な魅力を発信しています。
まだ知らない横浜の美しい景色を
見つけてみてください。



◎ 横浜市公式Instagram
@findyouryokohama_japan

※地図上の地点は撮影地を示しています。

NIPPON MARU MEMORIAL PARK

横浜港の軌跡を巡る旅のスタート

HISTORY

みなとの
ヒストリーコース

横浜・みなとの
歴史を辿る



日本丸メモリアルパーク 帆船日本丸・横浜みなと博物館

☎045-221-0280

開港とともに、 異国情緒あふれる街へ

日本は江戸時代の約220年間鎖国をしていましたが、1853年に浦賀沖にアメリカ海軍のペリー提督が率いる軍艦が現れ、開国を迫ります。翌年、江戸幕府は日米和親条約を横浜(現在の象の鼻パークや横浜開港資料館のあたり)で締結し、日本は開国を約束しました。それまで小さな漁村であった横浜は、1859年の開港以降、外国の新たな文化が入り混じる異国情緒あふれる街へと変わっていきました。

開港後の苦難と復興、 そして現在へ

開港後、横浜は貿易や文明開化の窓口として著しい発展を遂げ、大さん橋、新港ふ頭が建設されました。その後、大正12(1923)年の関東大震災、昭和20(1945)年の横浜大空襲で大きな打撃を受けましたが、その都度市民のたゆまぬ努力で復興され、日本でも東京に次ぐ人口規模を有する現在の姿となりました。

帆船日本丸

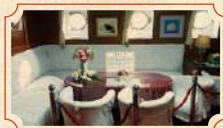
帆船日本丸

帆を広げた美しい姿から「太平洋の白鳥」と呼ばれた帆船日本丸

帆船日本丸は、昭和5(1930)年に、船員養成の目的で建造されました。引退するまでの航行距離延べ183万km、地球を約45周し、11,500人の船員を養成。エンジンは稼働期間が54年2か月で船舶用としては世界一長く、ギネスブックに掲載されています。帆船日本丸が保存されている石造りドック自体も重要文化財であり、ランドマークタワーの下にあるドックヤードガーデンでは水が入っていない状態で石造りのドック(重要文化財)を見ることができます。

船長公室

船長がお客様をもてなしたり、航海士から報告を受けたりする部屋



帆船日本丸と第一号ドック 年間約12回帆を広げる展帆日があります。スケジュールはWebにて。

日本丸メモリアルパーク内にある「帆船日本丸」では、伝統ある船内の見学ができます。「横浜みなと博物館」では、港をダイナミックに体感できるVRシアターの導入、ペリー来航から開港までの交渉を映像コンテンツで演出した展示、吉田新田を始めとする江戸時代の新田開発から2021年に埋立を開始した新本牧ふ頭まで、横浜港の発展を支えてきた「埋立と築港の歴史」を紹介する新たなエリアの設置等、リニューアルしました。



横浜みなと博物館



横浜の埋立と築港の歴史

吉田新田から現在に至るまでの埋立と築港の変遷を映像、実物、グラフィック、模型等で紹介します。



ペリー来航・横浜開港 映像コンテンツ

黒船来航から開港に至るまでの交渉を模型とプロジェクションマッピングで演出し、来館者の期待感を醸成します。



◀ポスター YOKOHAMA
昭和56(1981)年
横浜市観光協会
みなと街横浜の魅力を1枚に凝縮したポスター



柳原良平アートミュージアム

『アंकルトリス』の広告デザインや船の絵で知られるイラストレーター柳原良平の常設展示室



VR(バーチャルリアリティ)シアター

床・壁・天井の5面で囲まれた空間で、驚きと感動の映像体験を提供します。

HISTORY みなとの歴史コース

5 象の鼻パーク

安政5(1858)年に日米修好通商条約により開港場に指定された横浜で最初の波止場となりました。慶応3(1867)年に湾曲させた防波堤の形が象の鼻に似ていることから、いつしか「象の鼻」と呼ばれるようになりました。開港150周年を記念して整備されたパーク内の「象の鼻防波堤」は、先端までアクセスできるよう復元されており、歴史を感じられる場となっています。また、パーク内には、アートを兼ね備えたレストハウス「象の鼻テラス」があり、「象の鼻カフェ」が併設されています。



象の鼻パーク ☎045-671-2888
象の鼻テラス ☎045-661-0602



6 日本大通り

慶応2(1866)年の慶応大火の後、日本人街と外国人居留地間の防火帯としての役割を持たせて造成された日本で初めての西洋式街路です。大正から昭和に建てられた異国情緒あふれる歴史的建造物と美しいイチョウ並木を楽しむことができます。



コラム



横浜中華街

日米修好通商条約締結後、通訳や様々な技術を身につけた多くの中国人が居留地に住み、華僑の貿易商も現れました。明治32(1899)年、居留地制度が廃止されましたが、横浜では旧居留地内外で料理店を営む華僑が次第に増加。関東大震災、太平洋戦争などで大きな打撃を受けましたが、戦後は賑わいを取り戻しました。現在は500m四方にお店がひしめく、世界最大級の中華街となっています。

1859 開港

1866 慶応の大火

1870 日本大通り完成

1899 居留地制度廃止

現地で楽しむみなとの歴史ガイド



QR Translator

みなとの歴史ガイドとは？

現地に設置されたQRコードを読み取ると、日本語・英語の音声ガイド付きでみなとの歴史解説を楽しむことができます。街歩き中にQRコードのついたプレートを見つけたら、ぜひスマートフォンで読み取ってみてください！

プレート設置場所はP03を参照



1867 馬車道完成

コラム



馬車道

馬車道とはその名の通り、馬車が通った道です。慶応の大火後、居留地外国人の要請で防災のため、本町通りから吉田橋まで道幅を約18mに整備し、本町通りと並んで横浜のメインストリートになりました。幕末、江戸との間に馬車の定期便が運行され、明治2(1869)年に吉田橋脇に「成駒屋」という屋号で二頭立て馬車の営業を開始。また、明治5(1872)年には日本で初めて本格的にガス灯が点灯されました。

1894 大さん橋完成

7 大さん橋



世界中の大型客船が寄港する国際客船ターミナル。波のうねりをイメージした屋上広場からは、みなとみらい21や横浜三塔の風景を一日中楽しむことができます。水面に浮かぶ鯨の背中のようにも見えることから「くじらのせなか」という愛称でも親しまれています。

☎045-211-2304



HISTORY

みなとの歴史コース

4 横浜赤レンガ倉庫

明治末期から大正初期に最新式の保税倉庫として建設されました。現在はギャラリースペースやホール、レストラン、ショップ等として使用され、多くの人々が訪れる横浜を代表する観光スポットです。夜になるとライトアップされ、昼間とは違った幻想的な雰囲気に。

※大規模改修工事のため、令和4年6月から11月まで(予定)改修工事を行います。

☎045-227-2002



🕒 半日
👜 ✂️ ☕

6 横浜三塔

昭和初期、海外から帰ってきた船員が横浜港でまず目にしたのが、五重塔をイメージさせる神奈川県庁本庁舎、イスラム風の塔が特徴の横浜税関、時計塔のある横浜市開港記念会館の「横浜三塔」です。ひととき高く存在感のあった3つの建物を人々はトランプのカードになぞらえて、それぞれ、キング・クイーン・ジャックと呼びました。

🕒 半日

I 横浜市開港記念会館(ジャック)

国指定重要文化財
平成元(1989)年



※保存改修工事のため、令和3年12月から令和6年3月まで(予定)休館となります。



☎045-201-0708

II 神奈川県庁本庁舎(キング)

国指定重要文化財
令和元(2019)年



☎045-210-1111

III 横浜税関(クイーン)

横浜市認定歴史的建造物
平成13(2001)年



☎045-212-6053

1913 横浜赤レンガ倉庫完成

1911 汽車道完成

2 汽車道

🕒 半日



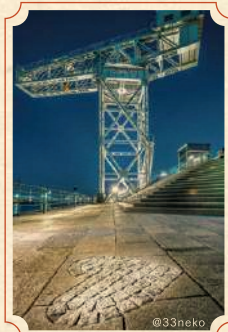
明治44(1911)年に開通した臨海鉄道の一部、約500mを利用した海を渡る遊歩道。ルールや橋梁が残されており、当時の面影を感じることができます。みなとみらいビル群の景色が楽しめ、春には桜スポットとしても人気の散策路です。

☎045-671-2888

1914 新港ふ頭(ハンマーヘッドクレーン)完成

3 ハンマーヘッドクレーン

近代化産業遺産認定



新港ふ頭に保存されている電動式起重機(ハンマーヘッドクレーン)は大正初期にイギリスから導入し設置されました。関東大震災にも耐え、日本に3基しか現存しない歴史的に貴重なクレーンの一つです。

@33neko

1923 関東大震災

横浜ハンマーヘッド・新港ふ頭客船ターミナル



令和元(2019)年には商業施設や客船ターミナル、ホテルが一体となった複合施設、横浜ハンマーヘッドがオープンしました。☎045-211-8080

次ページへ

1930

YOKOHAMA AIR CABIN

(ロープウェイ)



令和3(2021)年4月22日に運行開始された日本初の常設都市型ロープウェイ。眼下に横浜の魅力的な景観を楽しみながら移動できます。

コラム



JICA横浜(海外移住資料館)

横浜港から多くの日本人が海を越えてハワイやブラジルなど外国に移住しました。日本人の移住の約150年の歴史などを紹介する海外移住資料館や日本の国際協力を紹介するJICAプラザよこはま、世界各国の料理が楽しめるポートテラスカフェがあります。

8 山下公園



関東大震災の瓦礫を埋め立て昭和5(1930)年にできた日本で最初の臨海公園です。インド水塔やサンディエゴ市から贈られた水の守護神など、国際交流を感じさせる像があります。港の眺めがロマンチックでデートスポットとしてもおすすめです。

☎045-671-3648 (横浜市都心部中央公園担当)

コラム 横浜発祥グルメ

ナポリタン



ホテルニューグランド

戦後、進駐軍の兵士たちが食べていたケチャップをかけたパスタをより美味しくなるようアレンジしたのが始まり。

牛鍋



新大塚

幕末期、横浜に住む外国人が牛肉を食べるのを見て、醤油や味噌を使って煮込み日本人の舌に合うようにしたのが始まり。

1945 終戦

1930 山下公園完成、日本郵船氷川丸・帆船日本丸竣工

9 日本郵船氷川丸

国指定重要文化財 平成28(2016)年



山下公園開園と同じ年に竣工。太平洋横断シアトル航路へ就航した貨客船であり、豪華な装飾や料理などの最高のサービスで「北太平洋の女王」と呼ばれました。太平洋戦争中は海軍特設病院船として活躍しました。

☎045-641-4362

1965- みなとみらい21地区

コラム



みなとみらい21地区

元々造船所と当時の国鉄の操車場があった場所の海を埋め立てて造成されました。昭和40(1965)年に飛鳥田市長(当時)が発表した「横浜市の六大事業」の一つで、開港以来栄えてきた関内・伊勢佐木町と、戦後発展した横浜駅地区を結ぶ近代的な街として、都市機能や景観がつくられています。

コラム

SANKEIEN

三溪園



三溪園Instagram @sankeien_garden

三溪園は、1906年、原三溪が公開した日本庭園で、広さは18ヘクタールあります。19世紀後半、わが国第一の国際貿易港として、日本の表玄関となっていた横浜港では生糸貿易が盛んに行われており、原三溪は、生糸の製造や貿易で最も財を成した実業家の一人です。原三溪は、建築物や美術品の収集や芸術家の支援もしていました。その美術品の中には、国宝として、現在、東京国立博物館に所蔵されているものもあります。

仏塔(三重塔)や洗練された古民家、茶室をはじめとする、伝統的な様式の歴史的建造物は、京都や鎌倉など全国各地から集められた原三溪の素晴らしいコレクションです。それらは、庭園の四季折々の自然の素晴らしさに調和するように、巧みに配置されています。



入園料

大人(高校生以上) 700円(600円)

子ども(小学生・中学生) 200円(100円)

横浜市内在住65歳以上

(濱ともカードをご提示ください) 200円

()内は、団体料金(10名以上)です。

*料金区分に関係なく有料の入園者が10名以上で団体料金が適用できます。

*学生(高校生以上)で構成された団体が教職員引率のもと入園する場合、学生団体入園料金(高校生以上)300円で入園が可能です。

開園時間

9時~17時(入園は開園の30分前まで)

休園日: 12月29日、30日、31日

WEB SITE 三溪園サイト



ACCESS アクセス



*タクシーが便利です。(各ターミナルから20~30分程度)

COMPANY MUSEUM

企業ミュージアム コース

新しい体験が待っている
みなとみらい

みなとみらい21地区は、約1,820社、約117,000人(令和2年時点)が働く首都圏を代表するオフィス街でもあります。その中でも最近特に重要な地位を占めるのが、企業の研究・開発拠点や大学などの進出による「知の集積」です。市民に開放しているミュージアムスペースを楽しむことができます。

コラム



日本郵船 歴史博物館

海岸通りに面した歴史的建造物、横浜郵船ビルを改装してできた博物館。歴史を刻んできた趣ある建物の中で、人・物・文化を運んだ船が日本から世界に向けて航路を延ばしていった歴史や、戦前の豪華客船の大型模型・映像などが楽しめます。

コラム



神奈川大学 みなとみらい キャンパス

一般の方にもスペースを開放

令和3(2021)年4月みなとみらい21地区に新キャンパスを開設。未来「創造・交流」キャンパスをコンセプトとし、図書館やエクステンションセンターなどの施設をはじめ、観光ラウンジやラボ、カフェなどを「ソーシャルcommons」と称し市民にもスペースを開放。

1



カップヌードル ミュージアム 横浜



体験:世界にひとつだけのオリジナルカップヌードル作り
インスタントラーメンにまつわる様々な展示や体験工房などを通じて、発明・発見の楽しさや大切さが学べる体験型食育ミュージアムです。

☎045-345-0918

2



日産 グローバル本社 ギャラリー



最新のクルマを展示し、自由に乗り込むことや近隣の市道での試乗が可能です。また、ヘリテージカーや国外販売車など貴重なクルマもご覧いただけます。プティックやベイフロントの景観を楽しめるカフェもあり、ゆったりとした空間でクルマの魅力をご体感ください。

☎045-523-5555

3

原鉄道模型博物館



世界最大級の室内ジオラマ

鉄道模型製作・収集家である原信太郎氏の選りすぐった約1,000点の鉄道模型と鉄道関係コレクションを展示。見どころは1番ゲージ室内ジオラマとして世界最大級の面積となる「いちばんテツモパーク」。世界各国の本物と同じ構造の模型が走る姿は、走行音・迫力共に圧巻です。

☎045-640-6699

4



京急ミュージアム (京急グループ本社)



体験:鉄道シミュレーション、ジオラマ運転体験 ※有料
「本物を見て、触れて、楽しむ」がコンセプト。昭和初期から活躍した歴史的車両を展示しているほか、京急沿線を忠実に再現したジオラマや運転体験コーナー、工作体験など多様な体験ができます。

☎045-225-9696

5



エスパーク S/PARK (資生堂グローバル イノベーションセンター)



横浜みなとみらいに「美のひらめきと出会う場所」をテーマに平成31(2019)年4月にオープンした、誰でも自由に訪れることができる美の複合体験施設。
1階:研究成果を体感できるスタジオや資生堂の主要コスメの試用コーナーなど。
2階:「美」について考えることができ、研究所ならではの最先端技術を知ることのできる体験型ミュージアム。

☎045-222-1600

エスパークカフェ S/PARK Cafe



毎日の気分や体調に合わせて、自由に食事を楽しめるカフェ。「野菜中心の」という意味の「ベジセントリック」がコンセプト。「資生堂パーラー」で経験を積んだシェフがメニュー開発を手がけます。

6

LG YOKOHAMA INNOVATION CENTER



令和4(2022)年3月にオープンした、LG(エルジー)ホールディングス・ジャパンが運営するイノベーションセンターです。大人からお子様まで楽しさや好奇心、想像力を与えられる体験型展示施設です。

☎045-323-9900

7



ムラボ Mulabo! (村田製作所みなとみらい イノベーションセンター)



村田製作所が運営する子ども向け科学体験施設。「科学」を通して「発見して考える」施設として、教育・文化の発展に寄与します。「目に見える科学」をテーマに電気の基本が学習できる体験展示や、カフェ・ライブラリーでは飲み物を飲みながら本を読んで科学の楽しさに触れることができます。

☎045-227-3011

8

三菱みなとみらい 技術館



陸・海・空・宇宙の最先端の科学技術やものづくりをテーマに、バーチャルツアーステーション、ロケットエンジンの実物や大型模型をはじめとするさまざまな展示・体験コーナーで構成しています。2階のシアターでは、全幅15mのスクリーンでロケットや造船などの迫力ある映像を楽しむことができます。

☎045-200-7351

※現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、施設によって、予約制となっている場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。(一部体験も含む)

ART

アートコース

みなと街の アートに出会う

街中に見かけるパブリックアートの数々。みなとみらい21地区では、都市景観を保ちつつ、楽しさと心地よさを感じることができる都市環境の形成を目指して、アートを利用した街づくりを行っています。各施設の敷地内や共用スペース等にパブリックアートを積極的に置くこととしており、みなとみらい21地区全体で60を超えるパブリックアートが置かれています。街歩きを楽しみながらお気に入りのアートを探してみてください。

コラム



横浜美術館

※令和3(2021)年3月～令和5(2023)年度(予定)まで大規模改修工事のため休館

建築家・丹下健三が設計した迫力のある左右対称の外観と吹き抜けの開放的なグランドギャラリーが特徴の横浜美術館は平成元(1989)年11月3日に開館しました。7つの展示室のほか美術情報センター、多彩なワークショップを行うアトリエなども揃う、国内でも有数の規模を誇る美術館です。

1 象の鼻テラス (象の鼻パーク)

1 半日
✂ ☕



横浜市・開港150周年事業として開館。開港当時と同じように様々な人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、アート、パフォーマンス、音楽など多様な文化プログラムを随時開催しています。

☎045-661-0602

3 天使の羽 (マリンアンドウォーク ヨコハマ)

1 半日
👜 ✂ ☕



日本初の正式な天使の羽の撮影スポットとして話題に。敷地内には他にもSNS映えするスポットがたくさんあります。ショッピングを楽しみながら、お気に入りの場所を見つけてみてください。

こんな楽しみ方も。トリック写真!



象の鼻パークにあるペリコ。実物の大きさは中型犬ほど。

お気に入りのパブリックアートでトリック写真に挑戦!あなたなら、どんな不思議な世界を撮りますか?

2 かもめハーブ (赤レンガパーク)

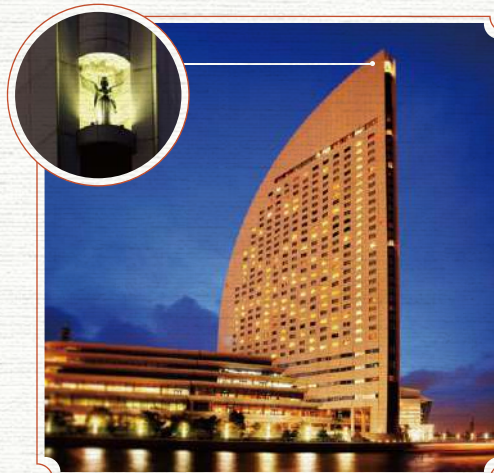
1 半日



横浜ベイブリッジのワイヤーからハーブを発想し、「かもめが横浜の音色を奏で、優しく育てている姿」をイメージした作品。作者は、かもめが横浜ベイブリッジの前を飛び去った瞬間にアイデアを思いつきました。※

4 女神像[みちびき] (ヨコハマ グランド インター コンチネンタル ホテル)

1 半日
👜 ✂ ☕



ヨットの帆を模した外観でひとときわ目を引くホテル。建物の最上部を海側から見上げると女神橋の名前の由来である、女神像「みちびきの像」を見ることができます。この像には、横浜の繁栄や航海する船の安全を「導く」という願いが込められています。

☎045-223-2222

コラム



ガーデンネックレス横浜

花と緑あふれる「ガーデンシティ横浜」を推進するリーディングプロジェクトです。3月下旬～6月上旬まで季節ごとに咲く美しい花々で、横浜の魅力を発信。5月に開催される「横浜ローズウィーク」では、開港の歴史を感じる港の風景と共に、バラの街歩きを楽しむことができます。魅力的なガーデンイベントに加え、飲食店等とも連携するなど、花との出会いを通じて、市内各所がネックレスのようにつながる、横浜ならではの取組です。



創造的イルミネーション

横浜の夜を楽しんでいただき、新しい魅力を体験していただくために、11月中旬から12月末にかけて行っている光のイベントです。新港中央広場では夜を美しく彩る横浜ならではのイルミネーションが楽しめるほか、都心臨海部のホテル、商業施設、オフィスビル、官公庁などが一斉に光り輝く時間限定の音と光の特別演出は必見です。

EVENT INFORMATION

イベント情報はこちらから



アートとともにあるみなと街

5 フルーツ・ツリー (臨港パーク)



チェ・ジョンファ《フルーツ・ツリー》2001 撮影:加藤健 写真提供:横浜トリエンナーレ組織委員会

臨港パークの木立の中にカラフルで人目を惹く不思議な木があります。葡萄、リンゴ、桃、バナナなどがなっている木は、国際的なアーティストのチェ・ジョンファさんが平成13(2001)年、第1回横浜トリエンナーレに出品した作品として、閉幕後ここに設置されました。

7 モクモクワクワクヨコハマヨヨー (グランモール公園/ヨヨー広場)

●半日



風の通り道・流れを意識し、「たなびく雲」をイメージして作られた巨大なモニュメント。実は、近隣の建物によって発生する強いビル風を緩和する目的もあり設置された作品です。夜には、作品がライトアップされると同時に周囲を照らす照明ともなって、ダイナミックな空間を演出しています。※

6



Ground pillar (横浜野村ビル)



帆のようなかたちの4つの支柱が空中で互いに支え合っている作品。野村不動産をはじめみなとみらいの街づくりに関係する様々な方の協働のもとに実現されたことを象徴するシンボルとして制作されました。

Voyage

横浜野村ビル敷地内の作品。みなとみらいにある、未来への新たな船出の拠点にふさわしいシンボルとして、風をはらんだ軽やかな帆のイメージを表現。※



8

●半日



The Boundaries of the Limitless (クイーンズスクエア横浜)



みなとみらい駅の長いエスカレーターを見上げると巨大な壁に書かれた文字が目に見え込んでいきます。19世紀初頭のドイツ人作家シラーが、デンマーク王子にあてた書簡から抜粋したものです。この文字を横浜で提示することで、数多くの文脈、異文化、異なる世紀、アートとは何であったのか、何であり得るのかについて、様々な考え方などをつなげる橋をつくるのがアーティストの狙いです。※

9

柳原良平アートミュージアム (横浜みなと博物館内)

P10参照



コラム



星座'94横浜 (パシフィコ横浜 国立大ホール)

国立大ホールのエントランスに設置された幅13~19m×高さ14mのステンドグラスは、平山郁夫画伯による原画を元に制作。国立大ホールのオープンした平成6(1994)年6月2日の開港記念日に横浜上空に見えた星空をコンピューターで再現し、壮大な神話の世界を描いています。定期的に一般公開しています。 ※当面の間新型コロナウイルス感染症対策として一般公開休止中 ☎045-221-2155

コラム



BankART 1929

歴史的な建造物や公共空間などを活用して創造活動を行う「創造界隈拠点」の一つ。みなとみらい線の新高島駅構内の「BankART Station」や、横浜市庁舎向かいの「BankART KAIKO」では、アーティストが滞在・制作・発表しているほか、ショップやカフェも併設しており、気軽に最先端のアートに触れることができます。 ☎045-663-2812

PUBLIC ART IN YOKOHAMA

他のアート作品はこちらから



ART BY DAY, MUSIC BY NIGHT

みなと街横浜は、昼も夜も楽しめる大人の街。

DAY TIME



横浜能楽堂



140年以上の歴史があり、平成8(1996)年に横浜市指定有形文化財に登録されている舞台上、能、狂言に加え多彩な伝統芸能も上演しています。



宮川香山 眞葛焼ミュージアム



1876年に開催されたフィラデルフィア万国博覧会に展示された眞葛焼は、高い評価を得て世界にその名を知らしめました。※



横浜人形の家



人間国宝の作者による日本人形をはじめ、世界100カ国以上、1万点以上の人形を収蔵する、国内でも有数の人形の専門博物館です。

横浜には、パブリックアート以外にも芸術を感じられる場所がたくさんあります。陽の光に海が煌めく昼には、日本の伝統芸能や美術に触れ、港に夜の帳が下りたら、ジャズを傍らにカクテルを一杯。船旅の前後、宿泊を楽しみながら大人の横浜をご堪能ください。

NIGHT TIME



YOKOHAMA OTONA STYLE

ディープな横浜のスポットはこちらから



横浜といえば ジャズ



横浜で初めてのジャズライブが開催されてから8年後の1930年代には、ジャズ喫茶がオープンし、横浜をジャズの聖地へと変えました。今では、野毛地区を中心に、横浜市内に40を超えるジャズスポットが点在しています。地域おこしの一環として始まった横濱 JAZZ PROMENADEは、日本最大級のジャズイベントに成長しました。

横濱 JAZZ PROMENADEはこちらから



多彩な交通網



詳しくはこちら

横浜観光情報

「陸海空 横浜をのりもので楽しむ」

♀ 連節バス ベイサイドブルー

横浜駅から出発し、みなとみらいや山下エリア、横浜中華街といった有名スポットにアクセスできるバス。



♀ あかいくつ

桜木町駅から横浜赤レンガ倉庫や横浜中華街など横浜の観光スポットをめぐる周遊バス。



♀ ピアライン

桜木町駅から、横浜ハンマーヘッド(新港ふ頭客船ターミナル)を結ぶバス。



♀ オープントップバス

2階席の屋根がないオープントップバスで、いつもと違う目線で横浜ベイエリアの風景を満喫。横浜駅を出発して、主要な見どころを周遊。夜は夜景を楽しむコース。

♂ 水上バス

横浜の主要観光地を結ぶ海上アクセス。横浜の観光地への移動には是非ご利用ください。



♂ 水陸両用バス (スカイダック横浜)

街と水上をシームレスに繋ぐ水陸両用バス。海に入る時のスプラッシュは迫力満点。

♂ YOKOHAMA AIR CABIN (ロープウェイ)

桜木町駅前と新港地区の運河パークを結ぶ、全長約630mの日本初・常設都市型ロープウェイ。

ちょっと

足をのばして…

1 野毛

「世界一安全なダウンタウン」～昭和の風情が漂う飲み屋街～終戦後、「野毛にいけば、何でもそう」と言われ、復興の地、闇市の町として発展してきました。現在は、飲食店を中心に約700店が軒を連ね、昭和の風情が漂う昔ながらの店舗から若者向けの飲食店・ショットバーまで様々なお店を楽しめます。また、「芸能のまち」として、日本三大大道芸にも数えられる「野毛大道芸」や、落語・漫才など大衆芸能の専門施設である「横浜にぎわい座」が、伝統を今に受け継ぎ、新しい憩いとにぎわいを生み出しています。

2 山手

横浜開港当時、山手は海から切り立った崖の上にあったことから、外国人から「THE BLUFF」と呼ばれました。港の見える丘公園からは横浜港が一望でき、スタジオジブリ作品「コクリコ坂から」にも登場した、航海の安全を祈る国際信号旗が翻っています。アメリカ山や西洋館、外国人墓地やキリスト教の教会を巡って散策すると、晴れた日には素敵な眺望をのぞむことができます。

3 元町

横浜開港から8年後、外国人居留地は山手にも広がりました。元町は、山手に住む外国人が職場のある山下町との行き帰りに利用する商店街として発展しました。それが遺産子となって、ハイカラ、エキゾチック、ファッションブルな街として発展してきました。商店街入り口の上にはフェニックスが羽ばたき、郵便ポストも、赤や黒ではなく紺色です。

さらに

足をのばして…

シーサイドラインに乗って、金沢区の観光拠点へ！

※JR新杉田駅または京浜急行金沢八景駅で乗換え



三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド

令和2(2020)年全面リニューアル！洗練されたライフスタイルブランドやこだわりの地元飲食店など注目店舗が多数出店。アジア最大級の横浜ベイサイドマリナを眺めながら、ショッピングや食事などを楽しむことができます。鳥浜駅下車徒歩5分



横浜・八景島シーパラダイス

日本最大級の水族館アクアミュージアム。アトラクションだけでなく、レストランやショッピングストア、癒しスポットが充実しており、一日中ゆっくり楽しむことができます。八景島駅下車徒歩9分

金沢区には、観光スポットがたくさんあります。



一般社団法人 横浜金沢観光協会